

報道関係者各位
プレスリリース

2016年8月24日
ログリー株式会社

ログリー、国内初のネイティブアプリ対応コンテンツレコメンドSDKを発表

ログリー株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役：吉永浩和、以下ログリー）は、スマートフォンのネイティブアプリ向けコンテンツレコメンドSDK「logly lift Mobile SDK」を発表し、9月より提供を開始いたします。

メディア各社はこれまで、マルチデバイス対応としてPC環境だけでなくスマートフォンおよびタブレット端末向けのWebサイトを提供してきました。また近年では、専用ネイティブアプリの開発・提供についても浸透してきており、Webサイトよりもネイティブアプリに注力して情報提供を行なうメディアが増加する傾向にあります。

このような背景の中、ネイティブアプリにおいてもWebサイトと同様にユーザーの回遊性を高め、アプリ滞在時間を長くしたいというニーズが増えてきています。しかしながら、ネイティブアプリに対応したコンテンツレコメンドエンジンは選択肢がなく、アプリ内で関連記事等を構築する場合、メディアは独自で実装する必要がありました（※1）。

今回、logly lift Mobile SDKを活用することにより、メディアは自社アプリ内にレコメンドユニットを簡単に構築でき、アプリ滞在時間の向上が見込めます。また「logly lift（<http://lift.logly.co.jp/>）」の特徴でもある当該ページと関連性の高い広告枠をアプリ内でも創出できるため、より収益性の高いネイティブ広告の掲載が可能となります。



logly lift Mobile SDKの実装イメージ

ログリーは、これまで専門メディアやWebポータル等のプレミアムメディアを中心にレコメンドエンジンの提供を行なってまいりました。今回、アプリ開発者用にSDKの提供を開始することで、ネイティブアプリでも同様に高品質なコンテンツレコメンドエンジンを搭載可能となります。ログリーでは、年内に100アプリへの導入を目指しています。

ログリーは、今後も「メディア価値の最大化」をポリシーとして、メディアのニーズに迅速に対応してまいります。

※1 2016年8月現在、ログリー調べ。なお、JavaScriptが動作するWebViewで構成されたアプリ上では、logly liftのタグを従来通り活用できます。

【logly liftについて】

logly liftは、2012年に提供を開始した日本初のネイティブ広告プラットフォームです。ログリー独自の自然言語処理技術と機械学習技術を用いて、メディアのコンテキストにマッチしたコンテンツを広告として配信します。レコメンドウィジェット型とインフィード型のフォーマットをサポートし、メディアの回遊、集客そして収益化を支援しています。

【会社概要】

ログリー株式会社

設立日：2006年5月30日

所在地：東京都渋谷区道玄坂一丁目16番3号 渋谷センタープレイス 2F

資本金：1億円

代表取締役：吉永 浩和

URL：<http://corp.logly.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

広報担当

E-mail：info@logly.co.jp

電話：03-3770-3287